

# INTERNATIONAL HACKATHON

## 次世代エンジニア育成 国際ハッカソン2019

Theme : ロボット×IoT×Mobility

2019年8月20日(火)～8月22日(木)  
JICA北九州／北九州国際会議場

### イベント報告速報

#### 関連団体数

主催	1	団体
共催	1	団体
後援	6	団体
会員	3	団体
協賛	13	団体(*最終頁)
特別協賛	2	団体
計	26	団体

#### メディア展開

	メディア	アクション
掲載	日刊工業新聞	2019年8月30日掲載
	ふくおか経済	2019年10月1日掲載 (予定)
	電波新聞	2019年9月13日掲載 (予定)

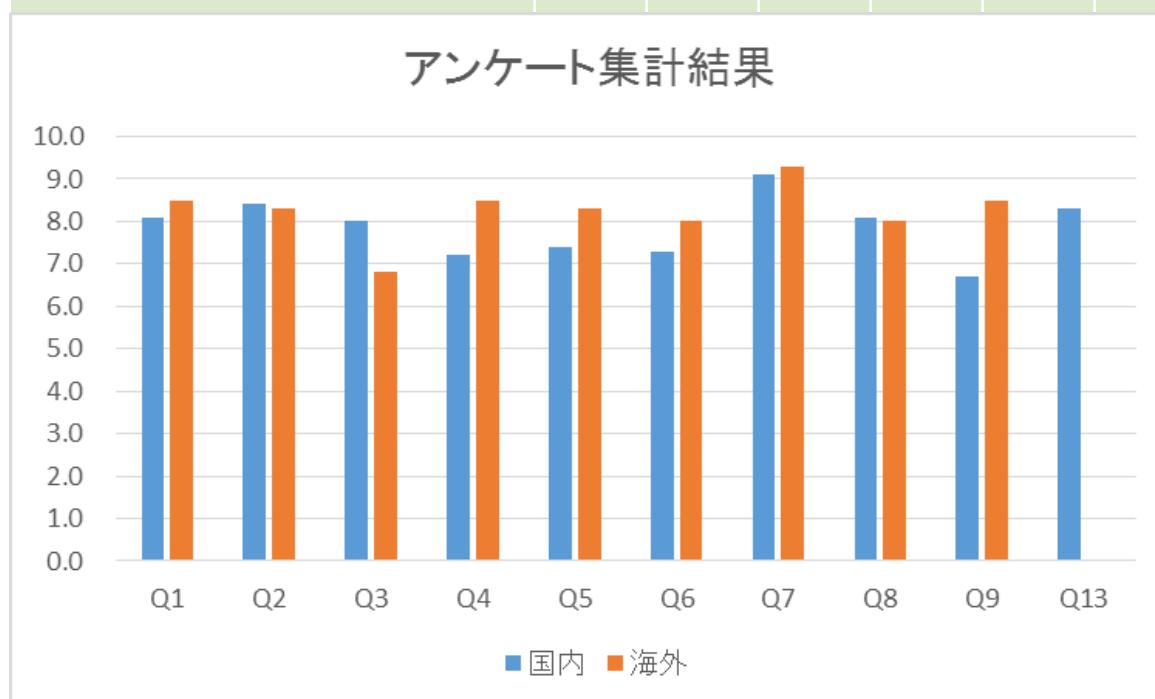
## 参加学生

参加校	日本人学生	海外学生	備考
北九州高専	10		
有明高専	3		
久留米高専	2		1名体調不良不参加
熊本高専	5	1	
八代高専	2		
佐世保高専	3		
鹿児島高専	1		
大分高専	3		
Temasek Polytechnic(シンガポール)		4	
Nanyang Polytechnic(シンガポール)		4	
VC-UGM(インドネシア)		4	
Yeungjin Univ(韓国)		3	
Hong Kong VTC(香港)		20	
合計	29	36	65

## チーム編成

チーム	テーマ	賞
BPS	G-Dog (Guide Dog)	最優秀賞
Asia No.1	MOVING ROOM	TPEC賞
What Do You Want	Jet stream bike	LAC賞
De Right Path	Path Finder	さくら賞
ROCKET	Sound control vehicle	プロポリス賞
GANDY HA HA	Avoiding obstacle 6 legs robot	
Super-Team	WESCAPE (We Escape)	
Barrier-Free	Non-Driver Barrier-Free Vehicle for Elderly	
Luminous	Be With You In Dark	
Anything	Automatic Shoes	
Car Crashers	NO CAR CRASH	

	Q1 アイデアソン参加の気分	Q2 参加で何かを得られたと感じたか？	Q3 今回、自分に何か不足していると感じた？	Q4 今回、居心地の良さは？	Q5 感じている未来への可能性は？	Q6 実現していくことへの期待？	Q7 イベントを通して感じた有り難さは？	Q8 今回をきっかけに何かを始めたい？	Q9 今回参加の積極性は？	Q13 参加が二回目の場合、参加してよかった？
国内学生平均	8.1	8.4	8.0	7.2	7.4	7.3	9.1	8.1	6.7	8.3
海外学生平均	8.5	8.3	6.8	8.5	8.3	8.0	9.3	8.0	8.5	—
全体平均	8.3	8.4	7.3	7.9	7.9	7.7	9.2	8.1	7.7	7.9
								満点10		



## [分析]

総じて海外学生の方が回答数値が高い傾向にある。

特にQ4(居心地の良さ)とQ9(参加の積極性)については顕著である。

更に、Q5(参加して感じた将来への可能性)やQ6(アイデアを実現していくことへの期待)も海外学生の方が高い。

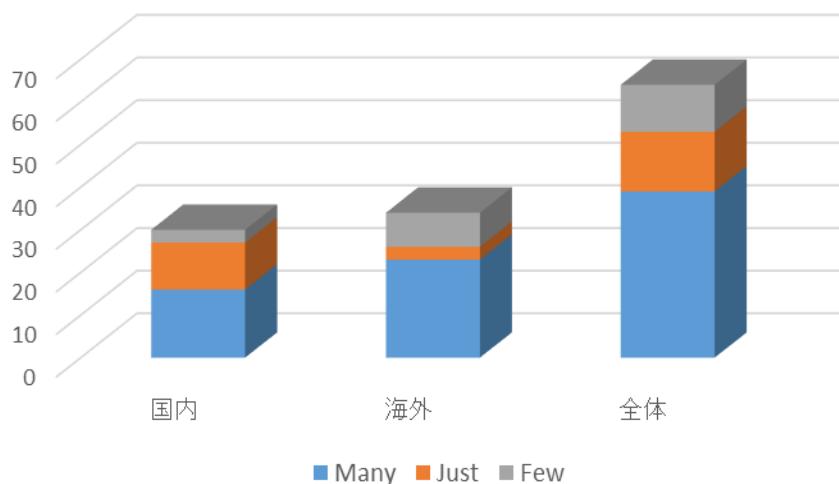
一方、国内学生の方が数値が高いQ3(自分に不足しているものを感じた)は、主に英語力、コミュニケーション力、積極性等であった。この部分が“居心地の良さ”が低い点にもつながっている。

また、国内学生に限ってはQ13(二回目参加して良かった)の回答数値も高く参加の意義を見出せていると考える。

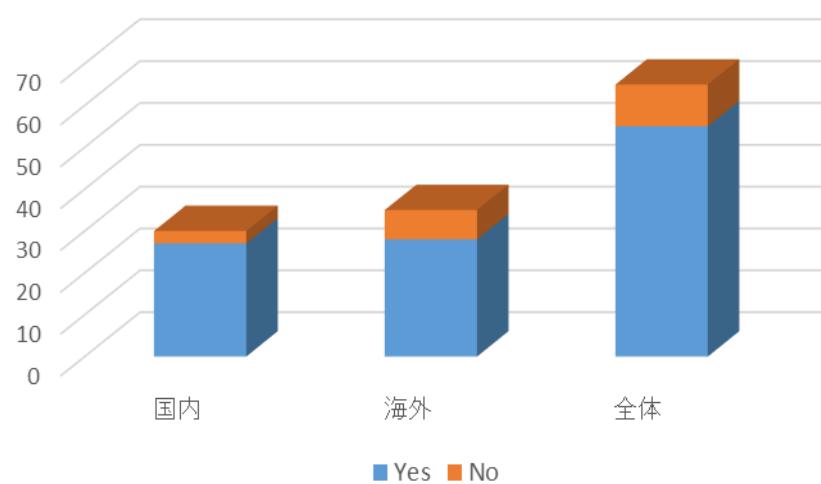
		国内学生	海外学生	全体
Q10 参加人数を どう感じた？	Many	16	23	39
	Just	11	3	14
	few	3	8	11
Q11 開催時期と期間は妥当か？	Yes	27	28	55
	No	3	7	10
Q12(*) スポンサーコーナーや会社 訪問を通して興味を引かれ た企業は？	TPEC (Toyota)外数	3 (1)	8 (3)	11 (4)
	LAC	4	5	9
	Yasukawa	8	17	25
	Ruby	8	5	13

\* Q12スポンサーコーナーの件は、アンケートでスポンサーブースと表現してしまった事で誤解を招いた部分あり。  
回答時に困惑があり、“案内や機会が無かった”や訪問した企業と誤解しての記載が見受けられた。

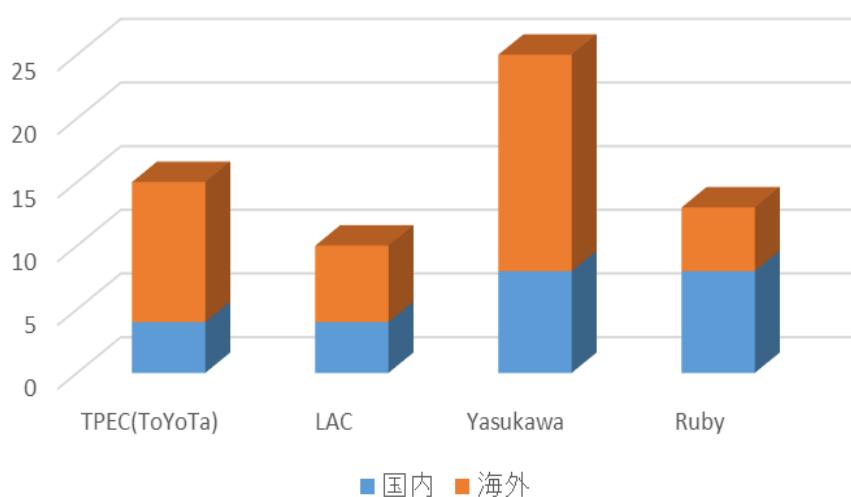
Q10 参加人数をどう感じたか？



Q11 開催時期と期間は妥当か？



興味を持った企業は？



## [分析]

参加人数は多いと感じる回答が多かった。

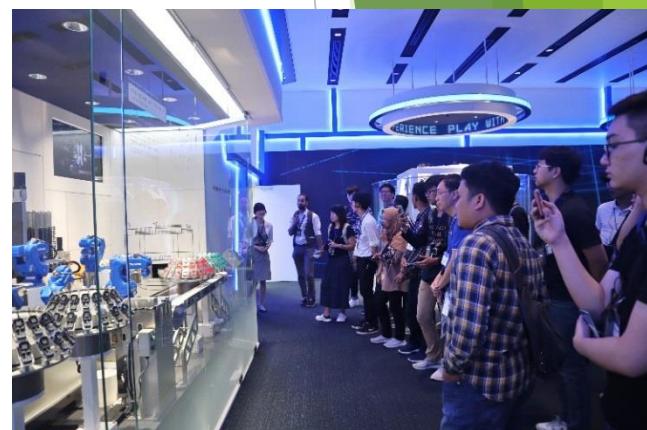
開催時期と期間は妥当との意見多いが、国内学生は夏季休暇中ということで、他のイベントとのバッティングで予定が立て辛いとの声も有り。

興味を持った企業は？の質問には、やはり工場見学が工程に入っていた企業へ票が集まった。

## 8/19 JICAにて



## 8/19 安川電機様未来館見学



## 8/19 トヨタ自動車九州工場見学



## 8/20 TPEC様見学



## 1日目 オリエンテーション・アイデアソンの様子 (8/20(火)PM JICA九州にて)



塚本会長 挨拶



開会の挨拶 (原田校長先生)



オリエンテーション



高専機構 谷口理事長 激励



## 3日目 発表会の様子 (8/22(木) 北九州国際会議場にて)



## 3日目 表彰式の様子 (8/22(木) 北九州国際会議場にて)



最優秀賞：チームBPS  
プレゼンター：独立行政法人国立高等専門学校機構  
理事 東田様



TPEC賞：チーム Asia No.1  
プレゼンター：株式会社 トヨタプロダクションエンジニアリング  
取締役 本社・福岡技術センター長 間瀬様



LAC賞：チーム What Do You Want  
プレゼンター：株式会社 ラック  
執行役員 又江原様



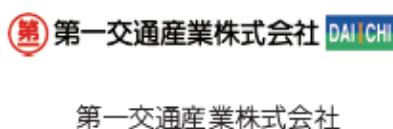
さくら賞：チーム De Right Path  
プレゼンター：前)トヨタ自動車九州会長  
一社)先端ポリテック人材育成推進協議会  
名誉顧問 二橋様



プロポリス賞：チーム ROCKET  
プレゼンター：一社)先端ポリテック人材育成推進協議会  
会長 塚本様



協賛



主催・共催・後援

主催：(一社)先端ポリテック人材育成推進協議会

共催：北九州工業高等専門学校

後援：独立行政法人国立高等専門学校機構 公益財団法人北九州産業学術推進機構 北九州市 九州経済産業局 福岡県 福岡県ロボット・システム作業振興会議

特別協賛：日本・アジア青少年サイエンス交流事業さくらサイエンスプラン 公益財団法人北九州観光コンベンション協会